

科目コード	E307
授業科目名	作業環境管理学演習Ⅱ
授業科目名（英文）	Working Environment Management Laboratory Ⅱ
講義室等	6103
学科	産業衛生科学科
対象学年	3年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	2
時間数	60
該当ディプロマ	産DP-2健康管理学
該当コンピテンス	◎産CP-2、○産CP-8、△産CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	宮内 博幸
授業の概要	作業環境の評価に関する基礎知識及び管理区分の決定方法を習得することは、作業環境測定士にとって基本的な技術である。そのため、新しい測定法である個人サンプリング法ほか、種々の作業環境測定事例を用いて測定結果の記録の仕方、評価値の計算、管理区分決定の技術を学ぶことが重要である。本教科により、第二種作業環境測定士の国家資格に匹敵する作業環境管理の実践に貢献できる能力を身に付けることができる。特に測定結果の記録の仕方、評価値の計算、管理区分決定の技術、基本を理解することにより、具体的な作業環境測定計画の作成、測定点の設定、評価ができるようになる。
授業の到達目標 （学修効果）	1. 測定結果の記録ができる。 2. 作業環境評価基準の基本的な考え方を理解し、作業環境測定結果から評価値、管理区分を決定できる。 3. 新しい測定法である個人サンプリング法、著しく低濃度の場合や混合溶剤を使用する場合の管理区分の決定ができ、作業環境改善方法を説明できる。 4. 指定作業場以外の作業環境測定の実践についての能力が修得できる。
予習復習の所要時間	演習時間60時間(2時間×1コマ×30回)+ 予習・復習30時間
成績評価方法	期末試験（90%）、プレゼンテーション（10%）の合計で、60点以上を合格とする。
教科書	1. 作業環境測定士のための労働衛生の知識 第4版・日本作業環境測定協会編・日本作業環境測定協会・2019年・ISBN 978-4-903989-47-1 2. 作業環境測定のためのデザイン・サンプリングの実務—A・B測定編—（上）（2021・4・20）・日本作業環境測定協会編・日本作業環境測定協会・2021年・ISBN 978-4-903989-63-1. 3. 作業環境測定のためのデザイン・サンプリングの実務—C・D測定編—（下）（2021・4・20）・日本作業環境測定協会編・日本作業環境測定協会・2021・ISBN 978-4-903989-64-8. 4. 作業環境測定のためのデザイン・サンプリングの実務—C・D測定編—（2021・12・22）第2版・日本作業環境測定協会編・2021年・ISBN 978-4-903989-68-6.
参考書	
その他	第二種作業環境測定士の資格取得に必要な科目

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.10.7	火	Ⅲ	作業環境測定結果の記録と作業環境測定結果報告書の書き方(評価と必要な措置)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
2	R7.10.7	火	Ⅳ	作業環境測定結果の記録と作業環境測定結果報告書の書き方(図面の書き方)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
3	R7.10.7	火	Ⅴ	作業環境測定結果の記録と作業環境測定結果報告書の書き方(記録と保存)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
4	R7.10.14	火	Ⅲ	指定作業場における作業環境評価の基本的な考え方(A測定の結果の取扱い)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
5	R7.10.14	火	Ⅳ	指定作業場における作業環境評価の基本的な考え方(幾何平均と幾何標準偏差)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
6	R7.10.14	火	Ⅴ	指定作業場における作業環境評価の基本的な考え方(A測定の管理水準と評価値の計算)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
7	R7.10.21	火	Ⅲ	作業環境評価基準について(第1評価値と第1管理区分について)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
8	R7.10.21	火	Ⅳ	作業環境評価基準について(第1評価値と第1管理区分について)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
9	R7.10.21	火	Ⅴ	作業環境評価基準について(第2評価値と第3管理区分について)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
10	R7.10.28	火	Ⅲ	混合溶剤を用いる作業場の管理区分の決定方法(同一発生源)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
11	R7.10.28	火	Ⅳ	混合溶剤を用いる作業場の管理区分の決定方法(異なる発生源)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
12	R7.10.28	火	Ⅴ	混合溶剤を用いる作業場の管理区分の決定方法(測定値の取扱い)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
13	R7.11.25	火	Ⅲ	著しく低濃度の場合の管理区分の決定方法(測定値の取扱い)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
14	R7.11.25	火	Ⅳ	著しく低濃度の場合の管理区分の決定方法(測定誤差)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
15	R7.11.25	火	Ⅴ	著しく低濃度の場合の管理区分の決定方法(サンプリング方法)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
16	R7.12.9	火	Ⅲ	指定作業場以外の作業場の環境評価(暑熱、寒冷、多湿)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
17	R7.12.9	火	Ⅳ	指定作業場以外の作業場の環境評価(騒音)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
18	R7.12.9	火	Ⅴ	指定作業場以外の作業場の環境評価(事務所他)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
19	R7.12.16	火	Ⅲ	屋外作業場の作業環境管理(基本的な考え方)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
20	R7.12.16	火	Ⅳ	屋外作業場の作業環境管理(測定方法)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
21	R7.12.16	火	Ⅴ	屋外作業場の作業環境管理(評価と措置)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
22	R7.12.23	月	Ⅲ	作業環境改善事例(1)(有機溶剤①)	発表・演習	吉田 哲	2	
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
23	R7.12.23	月	Ⅳ	作業環境改善事例(1)(有機溶剤②)	発表・演習	吉田 哲	2	
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
24	R7.12.23	月	Ⅴ	作業環境改善事例(1)(有機溶剤③)	発表・演習	吉田 哲	2	
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
25	R8.1.6	火	Ⅲ	作業環境改善事例(2)(粉じん①)	発表・演習	田吹 光司郎	2	
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
26	R8.1.6	火	Ⅳ	作業環境改善事例(2)(粉じん②)	発表・演習	田吹 光司郎	2	
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
27	R8.1.6	火	Ⅴ	作業環境改善事例(2)(粉じん③)	発表・演習	田吹 光司郎	2	
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
28	R8.1.13	火	Ⅲ	総括(労働衛生管理と作業環境測定)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
29	R8.1.13	火	Ⅳ	総括(指定作業場等における作業環境測定)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は次回の授業で質問する。				
30	R8.1.13	火	Ⅴ	総括(今後の化学物資管理のための測定の進め方)	発表・演習	宮内 博幸		
				予習 テキストを事前に熟読し、下調べしておくこと。				
				復習 不明点は調べる、又は質問する。				